

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER  
**ガバナー月信**



2023-2024年度  
国際ロータリーテーマ

世界に希望を生み出そう

RI第2670地区2023-2024年度  
ガバナー 吉岡 宏美

Rotary



2023

12

vol.6

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

Rotary International District 2670  
2023-2024 Governor Office  
Tokushima-City, Tokushima



世界に希望を生み出そう

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

## ガバナー月信

Dec. 2023 vol.6



### 冬の剣山

剣山は四季折々の美しさで知られ、冬もまた魅力にあふれています。標高1,955メートルの山頂から広がる雪景色はまさに絶景で、真っ白な雪が山を覆い、樹木や岩々が冷たい冬の空気と調和しています。樹木の枝に積もった雪が風に揺れ、その様子は静謐で幻想的です。剣山の冬は、自然の美と冒険の興奮が見事に調和した特別な季節として、四季折々の風景を楽しむ人々に感動を与えています。



## CONTENTS

ガバナーあいさつ	ガバナー 吉岡 宏美	4
ポリオ絶滅のために		5
「あと少し」ポリオ根絶祈願		6
愛ビーチ・大島クリーン作戦		7
藍染め～技術の伝承と習得を目指して～		8
ガバナー公式訪問報告		10
10月度出席報告		20
受賞者一覧		21

Governor's  
Message

## 12月は、疾病予防と治療月間です。

国際ロータリー第2670地区 2023-2024年度  
ガバナー 吉岡 宏美国際ロータリー第2670地区  
2023-2024年度 ガバナー

吉岡 宏美

ロータリーの特別月間のうち、12月は「疾病予防と治療月間」です。この月間は、地域社会の医療従事者の能力向上、伝染病の伝播を食い止め、非伝染病とそれによる合併症を減らすための、疾病予防プログラム、地域社会の医療インフラの改善、疾病の蔓延を防止することを目的とした、地域住民への教育と地域動員、疾病またはケガによって引き起こされる身体障害の予防、疾病予防と治療に関連した仕事に従事することを旨とする専門職業人のための奨学金支援を強調する月間です。

ポリオ根絶は国際ロータリーの最優先の目標、最高の目標です。「疾病予防と治療月間」においても重要な取り組みです。11月4日には国際ロータリー・ポリオ根絶・チャリティー音楽会が開催されました。ロータリーは世界ポリオ根絶推進活動(GPEI)の立ち上げ当初からのパートナーで、ポリオの症例を99.9%減らす貢献をしてきました。野生型ポリオウィルスが存在する2カ国からポリオを根絶し、ポリオフリーを実現することが重要です。

また、国際ロータリー第2670地区ローターアクト第37回地区大会が徳島で開催され、地区外からも多くの皆様にご参加いただきました。

ガバナー公式訪問も予定通り進めることができます。ご協力いただきました各クラブの会長・幹事様、会員の皆様にご心より御礼を申し上げます。公式訪問では、DEI、SDGs等についてもご説明をさせていただいています。基本的な内容のみですが、活動の参考となればと考えています。

END  
POLIO  
NOW

## ポリオ絶滅のために

徳島ロータリークラブ 辻 紀子

ロータリーの最優先活動であるポリオ撲滅。これを完遂させることを、世界のロータリアンは長年夢見て、活動しています。ポリオのない世界の実現に向けて、徳島の私たちは、ポスターを掲げることから始まり、四国八十八ヶ所霊場のうち、徳島の20ヶ所あまりに、ベンチを寄贈し、ポリオ撲滅の祈願を行いました。

徳島森林づくり推進機構の皆さんの協力のもと、県内杉を選定し、伐採するところから始めました。山を歩き、大きな木を探したそうです。伐採し、長さ3mの角材を形成し、ベンチ作成へと至りました。長さ3m、重さ80Kg以上ある立派なベンチです。製作、保管、運送と多大なる人々がかかわり、多くの方の協力のもと、今回の設置となりました。

10月21日までには、設置しなければならず、天候や、運送の手配もあり、事務局の方も気が気でなかったかと、心労ご察し致します。



「こんな大きなベンチ、運べるの?」「置くとこあるの?」と、本当に不安でした。人力で、階段を運んだところもあるそうです。でも、以前設置したものと並んでいるベンチを見ると、やはりこの大きさでよかったんだ。とつくづく感じましたし、お寺の住職さんに喜んでもらえ、また参拝者が、利用されてるのを見ると、本当に寄贈してよかった。すごく値打ちある寄贈だと、感じました。

太龍寺に配送設置した人から、「何だかすがすがしい気持ちになりました。誰かのお役に立てたことが嬉しいです。」と、逆に感謝の言葉を頂き、不思議な気分になりました。ありがたかったです。

徳島ロータリークラブの担当は、国分寺・観音寺・立江寺です。吉岡ガバナー・前田地区代表幹事・坂東幹事・松山会員・事務局の山田のど香さんに、祈願のためにお寺に行っていただきました。この3ヶ所には、徳島ロータリークラブのプレートも設置されています。行かれた方は、ご覧になってください。

八十八ヶ所を訪れた方々が、休まれるベンチです。ポリオ撲滅を掲げ、多くの人々の想いのこもった、良き寄贈品であったと思います。これからも、長く、来拝者のために利用されることでしょう。ロータリークラブの寄付・奉仕活動が、地域の皆様を通して、ポリオ撲滅へとつながることを、心より祈念しています。最後になりましたが、吉岡ガバナーの尽力なくしては、成しえなかった事業であることをお伝え致します。





## 「あと少し」ポリオ根絶祈願

第 2670 地区愛媛第Ⅱ分区  
宇和島・大洲・八幡浜 RC

10月15日(日)、四国八十八ヶ所、西予市宇和町の43番札所「明石寺」にて宇和島・大洲・八幡浜の南予3ロータリークラブ合同で「ポリオ根絶祈願」を行いました。参加者は宇和島12名・八幡浜8名・大洲2名・計22名、大洲はこの日前から決まっていた50周年の記念碑の清掃と重なり代表者だけの参加となりました。これは10月24日のPolio Dayに因んで、「あと少し」を合言葉に四国地区全体で行われたイベントです。

各クラブとも会員数が減少している現状では単独でビッグイベントを行うのはなかなか難しく、このように近隣クラブが合同で行うこともこれからは必要になってきます。祈願をしたからポリオが根絶するとは思いませんが、ポスターを見ながら巡礼のお遍路さんに説明するなどロータリーの活動を一般に宣伝するには随分役立ちました。

祈願の後、全員で境内の清掃を行いました。落ち葉で一杯だった境内は見違えるようにきれいになりました。



Club  
Newsletter

## 愛ビーチ・大島クリーン作戦

八幡浜ロータリークラブ

10月29日(日)、八幡浜RC10名・八幡浜高等学校先生生徒14名・計24名で八幡浜港の南西約12kmの沖合にある大島に渡り海岸の清掃を行いました。

「離島における漂着ゴミ問題」について現実を知り対策を考えるのが目的です。

つまりゴミをただ集めただけでなく最終的に処分場に届くまでの流れを見届ける、更にはきれいな状態を一定レベルでKeep出来る仕組みづくり、最終的には「ごみを捨てない増やさない運動」を高校生たちと共に考えていきたいと思っています。

そのため来る12月5日(火)、プラスチックごみ問題の権威者である岩田功次氏を八幡浜RCにゲストとしてお招きし卓話をいただく予定です。

約1時間の作業の後、素晴らしい青空の下、きれいになったビーチでにぎやかにBBQを楽しみました。





## 藍染め ～技術の伝承と習得を目指して～

徳島ロータリークラブ 三谷 芳広

『JAPAN BLUE』として知られる日本の藍色は、世界中で愛されていますが、戦後天然藍を用いた藍染めは急速に減少しました。染料の作り方や染色技法、柄の表現においても、昔ながらの技術を再現することが難しくなっています。この問題の主な原因は、職人の高齢化と若い世代の担い手の減少です。

最近では、自然素材に興味を持つ若者が増えており、特に藍染めに関心を示しています。しかし、若者たちが学ぶ場所が不足していること、そして雇用者が経済的な理由から新たな人材を雇えないことが、藍染め技術の普及を妨げています。藍染めはその価値にもかかわらず、十分に普及していないのが現状です。新しい伝え方や見せ方を工夫し、時代に合った社会的価値を創造することが必要です。

徳島ロータリークラブは、徳島の藍染め技術の伝承と習得、そして藍染めが社会にもたらす価値を一緒に考えることを重視しています。技術の向上だけでなく、内発的動機や社会的価値の明確化を通じて、日本の伝



統技術を進化させることが目標です。これは、藍染め自体の正しい普及につながり、ロータリーの職業奉仕と社会奉仕に大きく貢献すると考えられます。

この目的のために、徳島ロータリークラブは13日間の技術指導プログラムと、徳島の100年企業の企業文化を学び藍施設を含む20日間のインターンシップを提供します。このプログラムを通じて、若い世代に藍染めの技術を伝え、伝統を守りながらも革新する道を開くことを期待しています。



今回の参加者には、フランスで藍を広める活動をしている日本人と、日本で藍を教える活動をしている2人がおり自費参加で、フランス、オーストラリア、ブラジルから参加者がおり、藍染めの技術と文化の国際的な普及に大きく貢献しています。

今回技術指導を直接頂いたのは、徳島の上板町地域おこし協力隊から、上板町にて2015年に企業し、わずか8年で多くのハイブランドとのコラボレーションや、有名著名人が多数訪





れる工房buisouにご協力いただきました。世界的に有名になった藍染集団のこだわりと技術を学ぶ事と、繊維染めだけでなく藍の可能性、衣食住・健康（藍茶・藍杏仁作り）・美（化粧品作り体験）に至る多面的思考から、藍を考えていただきました。一方で、江戸時代からの製造を続けてきた、阿波藍製造所19代藍師佐藤昭仁様の藍製造への思いや技術を触れ、また30年以上教育現場にて藍染めを通じて人とのつながりを綴る本作りを体験を佐藤俊美先生から教わりました。藍染に必要な藍甕、大谷焼き森陶芸さんでの陶芸体験、故片野元彦先生の絞り技術を現代で再現されている村上千晶先生から3日間の絞り技法も学んでもらっています。基本



的に藍染、藍に関する現在行われているほぼ全てを13日間で学び触れていただけます。そして、期間をあけてのインターンシップにて、企業理念や文化をどう自分たちで作り上げていくのか、生きていく上での大事な基礎



土台を考えていただき、自分自身の軸（使命）を構築していく予定です。

最終的に、このプロジェクトは、藍染めの技術と文化を保護し、更に発展させることを目的としています。これ



は、ロータリークラブの目指す職業奉仕の理念に沿ったものであり、個人の成長と社会への積極的な貢献を促進するものではないかと考えています。

## ガバナー公式訪問報告

### 中芸ロータリークラブ

10月2日(月) さくら



▶クラブ紹介:会長 竹崎 直幸 幹事:坂本 雅

#### ▶随行者コメント

高知県の東部、室戸岬から海沿いを北西へ30kmほど進んだところに位置する奈半利町。

坂本龍馬と並び称される幕末の志士『中岡慎太郎』を輩出した北川村や、田野学館で知られる田野町に隣接した由緒ある土地柄である。今回訪問した中芸RCは、その地に拠点を置く、創立60周年を目前に控えた歴史のあるクラブ。会員数12名(2023年9月)と小規模ながら、『身の丈にあったクラブ運営』を当面のモットーとし、地域に根差したアットホームなクラブ運営をされている。周辺地域の人口減少に起因する会員増強の難しさと、メンバーの高齢化が課題とのことであるが、会員歴が長くロータリーの精神を熟知したベテランロータリアンを中心に構成されたこういったクラブの存在も、ロータリーの素晴らしい側面であることに改めて気付かされた。メンバーの皆様とのひとときの交流が大変貴重な機会となった。(久岡 征司)



### 香長ロータリークラブ

10月3日(火) サザンシティホテル



▶クラブ紹介:会長 長野 雄一 幹事:鈴江 章宏

香長ロータリークラブは物部川を中心に南国市、香南市、香美市と3市をテリトリーとして活動しているクラブです。会員数は10名と第2670地区では最小の人数で、常に会員増強・退会防止が課題としてありますが、例会自体は円卓を囲むような雰囲気です。会員同士のコミュニケーションを取り易く、アットホームさが自慢のクラブです。

主な活動としては財団の地区補助金プロジェクトで南国市、香南市、香美市の各保育園・幼稚園に絵本の贈呈と園舎の修繕、清掃活動を行っています。3年周期の継続事業で今年は4周年目に入ります。次に社会奉仕活動で毎年、2月頃には中心を流れる物部川の清掃活動を行っています。そして花見シーズンには管理を委託されたレッドウッドの森の剪定作業と花見例会を行っています。関連クラブを誘って交流の場となっている行事です。米山事業にも積極的に取り組んでいます。テリトリー内に国立大学や工科大学、高等専門学校等があり、奨学生の受け入れ要請も回ってきます。今期も1名、タイからの奨学生を受け入れています。2年間、勉強や生活に専念出来るようにバックアップをしていきたいです。

このように少人数のクラブですが、全員で協力しながら積極的なロータリー活動を継続しているのが香長ロータリークラブです。



#### ▶随行者コメント

高知県中央部に広がる高知平野、その東部に位置する、南国市、香南市、香美市を含む一帯は香長平野と呼ばれ、周辺地域を表す言葉として、しばしば『香長』が用いられる。そんな地域名を冠する『香長RC』は、高知県南国市に拠点を置く。前日に訪問した中芸RCよりもさらに少ない会員数10名(2023年9月)であるが、なかなかどうして、若さ溢れるメンバーで構成された大変活気のあるクラブであることがすぐに伝わって来た。特徴的な活動として、近隣の月見山にある記念樹の管理を行っているとのこと。東京西RCが米国より受贈したレッドウッド(メタセコイヤ)が、気候の温暖な高知に植樹され、以来、当クラブが管理を担っているという由緒ある記念樹である。米山奨学事業の常連お世話クラブでもあり、メンバーの皆様は『周辺に多くの指定校を擁するからだ』と謙遜されるが、ロータリーシップへの深い共感と積極的な取り組みの証であろうと思う。意を共有した会員を地道に増強し、特色ある活性の高いクラブとして今後も精力的に活動されることを陰ながら期待したい。(久岡 征司)

## ガバナー公式訪問報告

### 安芸ロータリークラブ

10月4日(水) ホテルTAMAI



#### ▶クラブ紹介:会長 中平 宏 幹事:谷川 清司

安芸RCは1962年5月創立で、高知県では3番目、2670地区では21番目のクラブになります。現在は会員数19名で、会員増強並びに、退会防止に力点を置いております。

青少年奉仕事業として、毎年「少年サッカー大会」を21回主催していましたが、コロナ禍等の要因により、近年未開催なので復活開催を目指します。社会奉仕事業として、創立50周年記念事業で、市道脇約70メートルに植栽した紫陽花の手入れと管理して、周辺環境保全美化にも貢献しているクラブです。



#### ▶随行者コメント

安芸ロータリークラブは1962年5月創立で、高知県内では3番目、2670地区では21番目のクラブになります。現在は会員数19名で活動されています。中平会長、谷川幹事のリーダーシップのもと、大変仲が良く例会の雰囲気も非常に良いクラブと感じました。入退場の折には拍手でお送りいただき、最後の最後までおもてなしの精神で満ち溢れた素晴らしいクラブでした。中平会長始め、会員の皆さまの今後ますますのご活躍をご祈念申し上げます。(杉原 孝典)

### 阿南南ロータリークラブ

10月5日(木) ロイヤルガーデンホテル



#### ▶クラブ紹介:会長 田村 良二 幹事:新田 秋宏

当クラブは、1975年7月20日に創立されました。以来今年で48周年を迎え、あと2年で節目の創立50周年を迎えることとなります。数年来のコロナ禍で活動が沈滞した状況からの復活を図り、盛大に50周年事業が開催できるようこれに向け組織作りをして協議を重ねています。今年度の重点的目標としては、継続事業の防災関係啓発活動、近隣他団体との協働活動や、家族を含めたレクリエーションの開催等をあげ取り組んでいます。



#### ▶随行者コメント

阿南南RCは、昭和50年7月創設、会員数50名、平均年齢63歳のクラブです。出席率100%の会員が過半を占め、海岸清掃やお遍路さんの接待等の社会奉仕活動、防災に関する啓発活動など、様々な取り組みを行っています。会長・幹事懇談会では、クラブの更なる発展のため、女性会員の入会を検討したい、とのお話があり、ガバナーからは徳島RCでの経験を踏まえたアドバイスがありました。例会後の記念撮影では、会員の皆さんが協力して会場のセッティングを短時間で言うなど、チームワークの良さが感じられる、非常に良い雰囲気のクラブでした。(川上 一郎)

## ガバナー公式訪問報告

### 高松ロータリークラブ

10月12日(木) リーガホテルゼスト高松



#### ▶クラブ紹介:会長 小早川 龍司 幹事:菊池 昌晴

創立は昭和12年7月24日、会員数は87名(内女性9名。平均年齢63.9歳)で、毎週木曜日の12:30~13:30に例会を開催しています。クラブの歴史と伝統を重んじ、活動しています。また、例会動画の撮影等の新しい試みや、海岸清掃、親子の交流の支援等の奉仕活動を行っています。そして、会員数が比較的多いので、会員間の結束・親睦を意識しています。今期は、DEI+G,SDGsを重視し、当クラブの今期のテーマである「原点回帰と新たなチャレンジ」のための活動をして参ります。



#### ▶随行者コメント

和やかに近況報告をしながら、まずは会長幹事会がスタートしました。高松RCは87名の大所帯でパストガバナーや地区役員を多く輩出した、地区への貢献度が高いクラブのひとつであるということでした。また、全会員の1/3程度が転勤のある支店長等の立場の方であるということも特徴です。その後、出席メンバー皆様の拍手をもって例会場へ迎えていただき、今度は引き締まった雰囲気の中で例会が始まりました。セレモニーの後、吉岡ガバナーが地区の方針や重要施策をお話しになりましたが、会の構成、進行、雰囲気が我がクラブと似ている印象を受けました。(松下 浩太郎)

### 御所ロータリークラブ

10月13日(金) セントラルホテル鶴島



#### ▶クラブ紹介:会長 七條 史子 幹事:福生 博之

未来を拓くには「若者、バカ者、よそ者」の力を! そんな言葉を10年程前に聞いたことがあります。ロータリーでは最近DEIがよく話されています。多様性・公平さ・包摂性を追求する組織でなければ未来は無いとの話です。何か共通項が有るように思えてなりません。

私たちのクラブは来年度の2月に創立50周年の記念式典を行おうとしています。実行委員会を組織し、成功を目指しています。現在は会員の意見の聞き取りなどを丁寧に行進中です。イベント・スケジュール等々決定はまだですが、多様性・公平さ・包摂性を追求しながら行っております。でも余り心配してないんです。白熱の議論が出来る真面目な会員「若者? バカ者?? よそ者??」がたくさん参加しています、わが御所ロータリークラブは。現在会員数25名 名誉会員1名 女性会員5名



#### ▶随行者コメント

御所ロータリークラブは、次年度に創立50周年を迎え、クラブ名となっている「御所」は鎌倉時代の土御門上皇に由来する地です。2023~2024年度は七條史子会長、福生博之幹事で組織され、現在会員数25名で運営されており、女性会員5名と女性比率が高く、和気あいあいとしたクラブでした。会長・幹事懇談会には、安友幸夫次期会長、寺内進次期幹事、出口隆久会員増強・維持・退会防止、職業分類委員長も加わり、特に会員増強について第2670地区の現状を踏まえて、吉岡ガバナーとの意義のある情報交換・意見交換がなされました。

(林 達郎)

## ガバナー公式訪問報告

## 今治北ロータリークラブ

10月16日(月) 今治国際ホテル ローズの間



## ▶クラブ紹介:会長 岡本 ひとみ 幹事:武田 定典

当クラブは会員数21名、30歳台～80歳台、女性1名を含む少人数ながらバランスのとれたクラブです。

例会では、少人数ならではの顔の見えるお付き合い、また団結力もあり、年齢、性別、職種、ロータリアン歴を問わず、いろいろな意見にも耳を傾けて頂ける柔軟性があります。

継続的な事業を尊重しつつ、新しい活動にも積極的に挑戦していく、まとまりのあるクラブです。



## ▶随行者コメント

創立42年を迎えているクラブである。本気で会員増強に力を注いでいるのがよく理解出来ました。会員数が21名と少ないが、地区初の女性会長なのできめ細かい運営と思われました。また、例会の出席率は高く、例年IMや地区大会の出席が多いクラブです。会員同士、仲が良く、親睦が厚いクラブと感じました。

(鈴木 健壽)

## 今治南ロータリークラブ

10月17日(火) 今治国際ホテル



## ▶クラブ紹介:会長 越智 昇二 幹事:阿部 秀二郎

当クラブの今年度のテーマは「希望の橋を架けよう」にしました。

私たちはロータリークラブによって学び、つながり、信頼関係を構築して希望のあふれる世界で人と人の心をつなぐ架け橋になれば、素晴らしいことだと思います。

そこで、今年度も会員歴の長い会員と短い会員が交流する「温故知新の会」を継続し、次世代を担う若者の成長を支援します。

また、長期青少年交換、インターアクト、米山奨学事業等、会員の皆様とともに、充実した楽しいロータリー活動にしたいと思います。



## ▶随行者コメント

創立61年目を迎えるクラブです。67名のメンバーがいらっしゃいます。特徴として、事業内容も豊富で、特に青少年の長期交換プログラムは、52年の歴史があります。また、インターアクト(今治工業高校)の活動にも熱心です。今年度は、初めて岡山理科大学今治キャンパスから米山奨学生の世話クラブとして米山奨学事業にも力を入れているとのことでした。(鈴木 健壽)

## ガバナー公式訪問報告

### 高知東ロータリークラブ

10月18日(水) サクラウンパレス新阪急高知



#### ▶クラブ紹介:会長 吉永 光男 幹事:中西 克行

本年度創立55周年を迎え、出席率100%を18年間継続しています。

過去にガバナー2名、ガバナー補佐4名を選出しています。

クラブの家族合同の記念夜間例会4回と野外レクリエーションを行い会員家族の繋がりを大切にしています。また夫人の会で水曜会があり共に協力、支援を行っています。新入会員にはアドバイザーを専任し、育成に努めております。

#### ▶随行者コメント

吉岡ガバナー、中平ガバナー補佐、前田地区代表幹事とともに高知東ロータリークラブを訪問しました。吉永会長、柳澤パストガバナー、佐野副会長、中西幹事、中越副幹事にお迎えいただきました。会員数56名で会員増強にもしっかり取り組まれております。会員の方々の親睦や同好会活動も活発だとお聞きしました。例会においても各委員会の方々が委員長を中心に、コロナ禍を経て未来に向けた新たな一歩を踏み出そうとする強い意志とチャレンジ精神が感じられました。また、地域の方々とともに鏡川清掃活動やその他活動も、継続性の中に新たな試みも考えながら一体感を持ち取り組んでおられます。

(信岡 保久)



### 高知南ロータリークラブ

10月19日(木) サクラウンパレス新阪急高知



#### ▶クラブ紹介:会長 原田 秀一 幹事:池添 裕司

高知南RCは、1958年に創立、本年度65周年となります。

現在の会員は、80名(女性10名)のクラブです。平均年齢は、58.48歳で、若手からベテラン会員まで非常にバランスのとれたクラブです。

本年度、原田会長の運営方針である「ロータリーをもっと知ろう そして楽しもう!」にそって、事業を進めております。

#### ▶随行者コメント

吉岡ガバナー、中平ガバナー補佐、前田地区代表幹事とともに高知南ロータリークラブを訪問しました。原田会長、織田ガバナーノミニ、小笠原次々期地区代表幹事、矢野副会長、池添幹事、金山副幹事にお迎えいただきました。会員数81名で活発な運営をされている歴史あるクラブです。例会も親睦委員の方々中心に心地よく、楽しく行おうという雰囲気がとても強く感じられました。またニコニコ箱での会員の皆様からの温かい歓迎のメッセージにとっても感動しました。継続的な活動においても五台山公園への桜の植樹や筆山公園の清掃活動等、地域の方々や団体とともに取り組まれながらも変化と新たなチャレンジへの意識を高く持たれている印象を受けました。(信岡 保久)



## ガバナー公式訪問報告

## さぬきロータリークラブ

10月20日(金) トレスタ白山



## ▶クラブ紹介:会長 都倉 達生 幹事:金江 信宏

さぬきロータリークラブは少ない会員数ながら、奉仕活動や親睦に和気あいあいと楽しく取り組んでいます。

今年度からは津田地区の「すなはまイベント」に参加予定です。また、三木高校における青少年奉仕活動も継続予定です。

急務とされている会員増強については目標を設定して取り組んでまいります。

## ▶随行者コメント

さぬきRCは、昭和44年5月創設、会員数19名、平均年齢60.6歳のクラブです。18年間継続して実施している「鴨部川の草刈り奉仕活動」(造田地区)のほか、今年度から「すなはまフェスティバル」(津田地区)を応援するなど、地域に密着した奉仕活動に積極的に取り組んでいます。一方で、会員数が少なく、活動資金の面で制約があることから、会員の増強と退会防止に重点的に取り組んでいるとのこと。ガバナーからは、いきなり入会を勧めるのではなく、まずは見学に来てもらうところから始めれば良いのではないかと、とのアドバイスがありました。(川上 一郎)



## 須崎ロータリークラブ

10月24日(火) 食事処 喜楽



## ▶クラブ紹介:会長 海地 雅弘 幹事:高橋 和久

須崎ロータリークラブは創立42年目を迎えました。社会奉仕として、遍路小屋とその周辺の清掃活動を実施しております。また須崎ロータリークラブ杯少年野球大会を主催して33回になります。少ない会員ですが地域活動に協力し合い参加しております。会員高齢化と減少が課題となっており会員増強に全員で取り組んでおります。

## ▶随行者コメント

須崎RCは40年超の伝統を持つ、会員数16名のアットホームなクラブです。従前より会員獲得に力を入れており、今年度は1名の新会員をお迎えすることが出来たとのことでした。

海地会長からは今年度の方針として、夜間例会も含めた横の繋がりの強化による退会抑止の推進や、近隣クラブとの合同例会などによるクラブ活動の更なる活性化も検討して行きたいとお話がありました。

秋晴れの気持ちの良い日差しや例会場に吹き込む爽やかな海風も然ることながら、皆さんの非常に和気あいあいとした交流の様子を拝見し、とても暖かいクラブだと感じました。

須崎RCの皆さん、有難う御座いました。(井上 篤弘)



## ガバナー公式訪問報告

### 四万十ロータリークラブ

10月25日(水) 新ロイヤルホテル四万十(四万十・中村・宿毛合同例会)



#### ▶クラブ紹介:会長 山沖 直樹 幹事:竹中 章

当クラブは、昭和46年8月に創立以来52年目を迎えました。かつては会員数が50名を超える時期もありましたが、現在は10余名の少人数によって運営しています。

会員増強が目下の課題となっていますが、会員同士のつながりは近いものがあると思います。

活動については小規模ゆえの制約があるものの、四万十川の赤鉄橋付近の河原の清掃を毎月1回継続的に行い、また、地域で行われる行事には積極的に参加しています。



#### ▶随行者コメント

四万十ロータリークラブは1971年創立の歴史あるクラブです。現在の会員は10名ですが、チームワーク良く、多くの事業に精力的に取り組んでいます。山沖会長、竹中幹事、吉村ガバナー補佐との懇談会では、第2670地区の課題、クラブ運営に関し熱心な意見交換が行われました。例会は中村ロータリークラブ、宿毛ロータリークラブと合同で開催。幡多地区のクラブは仲が良く、連携も取れているとのことでした。夜には四万十市の名店で3クラブ合同懇親会を開催し、更に絆を深めました。(伊東 瑞文)

### 中村ロータリークラブ

10月25日(水) 新ロイヤルホテル四万十(四万十・中村・宿毛合同例会)



#### ▶クラブ紹介:会長 稲田 玲子 幹事:弘内 英一郎

中村RCは1963年10月2日に創立された、高知県内4番目のクラブであり、本年度は節目である創立60周年です。10月現在の会員数は、男性会員47名、女性会員7名の54名であります。

奉仕活動では、地域の財産であります四万十川の清流保全として、年4回程度の美化ゾーン例会を実施し、更にはその他の四万十市の環境保全活動にも積極的に参加し、会員の環境問題の意識向上にも努めています。そして、地域社会活動としては四万十川ウルトラマラソンへの協力、地域交流としての児童養護施設での餅つき、学習交流会への支援、少年サッカー大会への支援、知的障害者育成会の皆さんとの交流ソフトボール大会など、数々の社会活動を行っています。また、当クラブには野球同好会、ゴルフ愛好会があり野球同好会は選抜大会(全国大会)、ガバナー杯(四国地区大会)にも参加しております。

最後に、本年度創立60周年ということで、地域への社会活動およびクラブ内活動を通じ、会員間の交流、親睦を図り、更なる会員増強にも取り組んで行く所存で御座います。



#### ▶随行者コメント

中村ロータリークラブは1963年創立、今年10月に60周年を迎えた歴史あるクラブです。会員数は55名で、60名を目指して精力的に会員増強に取り組んでいます。四万十川の清掃活動や野球同好会等の活動も活発です。稲田会長、弘内幹事、嶋村エレクト、山崎副幹事、吉村ガバナー補佐との懇談会では、第2670地区の課題、クラブ運営に関し熱心な意見交換が行われました。例会は宿毛ロータリークラブ、四万十ロータリークラブと合同で開催。夜には四万十市の名店で3クラブ合同懇親会を開催し、絆を深めました。(伊東 瑞文)



## ガバナー公式訪問報告

## 宿毛ロータリークラブ

10月25日(水) 新ロイヤルホテル四万十(四万十・中村・宿毛合同例会)



## ▶クラブ紹介:会長 岡崎 利久 幹事:西岡 弘徳

宿毛ロータリークラブとしましては、ロータリーは人道的、教育的な奉仕団体であることを踏まえ、地域へのロータリーの認知を高めて、会員の増強へも繋がっていただければと考えます。

奉仕団体としての活動をするために、ロータリーの森の整備や、小学生へのタイムカプセル事業等、継続して地域に貢献していける活動を行っていきたく思います。

## ▶随行者コメント

宿毛ロータリークラブは1964年創立の歴史あるクラブです。26名の会員が幅広くロータリー活動に取り組んでいます。岡崎会長、西岡幹事、竹田副幹事、吉村ガバナー補佐との懇談会では、第2670地区の課題、クラブ運営に関し熱心な意見交換が行われました。例会は中村ロータリークラブ、四万十ロータリークラブと合同で開催。幡多地区のクラブは仲が良く、連携も取れているとのことでした。夜には四万十市の名店で3クラブ合同懇親会を開催し、更に絆を深めました。(伊東 瑞文)



## 仁淀ロータリークラブ

10月26日(木) 亀の井ホテル 高知



## ▶クラブ紹介:会長 町田 憲一 幹事:西原 敬治郎

清流仁淀川流域をテリトリーとし、仁淀川を眼下に見渡せる「亀の井ホテル 高知」を例会場としております。

仁淀川環境保全活動を軸とした、親睦、交流、奉仕活動に力を入れており、具体的には、高知市内のロータリークラブを招待して行うバーベキュー大会「鮎の会」、仁淀川町・越知町での植樹活動、仁淀川国際水切り大会への協賛、稚鮎放流活動等を行っています。

## ▶随行者コメント

仁淀ロータリークラブは1990年創立。現在の会員は17名で、チャーターメンバーが4名在籍しています。地域の活動にも積極的に参加されており、「仁淀ブルー」で有名な清流仁淀川流域の清掃活動などの社会貢献活動を行っています。主な行事の一つ「鮎の会」には高知県下のロータリアンが集い、鮎を食べながら酒を酌み交わし、親睦を図っています。町田会長、西原幹事、吉村ガバナー補佐との懇談会では、第2670地区の課題、クラブ運営に関し熱心な意見交換を行いました。(伊東 瑞文)



## ガバナー公式訪問報告

### 高知西ロータリークラブ

10月27日(金) 三翠園ホテル



#### ▶クラブ紹介:会長 山岡 俊則 幹事:山原 一夫

高知西RCは、創立53周年目を迎えます。コロナ禍で制限のあった3年間の元会長の思いも受け止めて、「変化を恐れず、変化を楽しもう」という方針のもと、例会出席の向上を目指し活動しています。

高知西RCの強みの一つは、自分達だけのクラブの歌を持っています。「高知西RCの歌」を大切に、後世に積極的に引き継ぎたい西RCの宝物のひとつです。



#### ▶随行者コメント

高知西ロータリークラブは1970年創立。現在の会員は75名です。山岡会長、山原幹事、井上副会長、竹内副幹事、吉村ガバナー補佐との懇談会では、第2670地区の課題、クラブ運営に関し熱心な意見交換を行いました。3つのアディショナルクラブとの合同夜間例会も開催され、互いに絆を深めているそうです。例会は会員の生ピアノと美しいメゾソプラノでスタートします。当日に初参加となった新入会員が吉岡ガバナーから直々にバッジを渡され、記念すべき1日となりました。(伊東 瑞文)

### 高知北ロータリークラブ

10月30日(月) 三翠園ホテル



#### ▶クラブ紹介:会長 河添 雄輔 幹事:中西 法貴

当クラブは、創立42年目で会員は33名です。コロナ禍及び高齢化による影響で40名強の会員数から現在の会員数に減少している経緯があります。

そこで退会防止と会員増強を今期のテーマとしております。

①退会防止には『親睦を深める』を掲げ毎月例会とは別に親睦会を開催し親睦を深め退会防止策を実施しております。

②会員増強については当クラブ会員より『高倉豊』氏(<http://takakurayutaka.com/profile.html>)の公演を承諾いただきました。公演をするにあたり他クラブに会員増強を絡めたイベントとして会長幹事会に議題として持ち掛けたところ8クラブ合同夜間例会での開催に向けて提案を頂けました。各クラブのブースに入会推薦者を招待しロータリークラブのアピールをしていく計画が進行中です。

また委員会の活性化を含めた例会等クラブ運営の充実としてクラブ委員会の専門化を実施、従来は各年毎に会員の委員会を変更していたものを各委員の長期担当による専門化も前後会長幹事と共有し進めております。



#### ▶随行者コメント

10月30日、吉岡ガバナー、吉村ガバナー補佐、杉原会員とともに高知北ロータリークラブを訪問しました。例会会場は三翠園でした。

河添会長、西岡副会長、中西幹事、田中副幹事のお出迎えを受けました。吉村ガバナー補佐は自身の所属のため会場の案内をはじめ、会長幹事懇談会も常にリードしていただけました。

高知北ロータリークラブは昭和56年創立の歴史あるロータリークラブです。親睦委員会を中心として各委員会活動が活発に行われています。毎月1回米山ランチを実施してそれにより米山特別寄付を行っています。昔に比べると会員が減少しているので会員増強が課題のようです。(中津 清)

## ガバナー公式訪問報告

### 高知ロータリークラブ

10月31日(火) 三翠園ホテル



#### ▶クラブ紹介:会長 中澤 陽一 幹事:細田 長司

高知ロータリークラブは、1937年10月2日会員数24名で創立され、同29日に国際ロータリーより日本で33番目クラブと承認されました。

2023年9月現在会員総数90名(女性会員12名)、入会歴58年、55年で90歳を超えられた今も、例会に出席されているシニア会員がおります。

クラブ独自の奉仕活動として、燦燦基金による地元出身で地元の大学に通学する学生への支援事業をおこなっています。昨年度まで実施していた地球33番地環境保全活動のイベントは、地域の方々の高齢化等により満33年で終了しましたが、今後も看板等の保護につとめることとしています。



#### ▶随行者コメント

高知RCは四国でも有数の歴史を持ち、多数の会員を擁する大きなクラブです。数々の重鎮の方々もいらっしゃると聞いていたので随行に際して非常に緊張しておりましたが、皆さん素晴らしい笑顔で暖かく迎えて下さいました。

伝統や規律を重んじつつ、外国人の方々や地域の子供たちの交流支援や会員同士の相互理解の推進など、多岐に渡って活動されていると伺いましたが、ガバナーのお話を真剣に聞かれている皆さんの表情からも、一人ひとりが高い意識を持っておられることがひしひしと伝わって来ました。

爽やかな秋晴れの天気も相まって、素晴らしいひと時を過ごすことが出来ました。高知RCの皆さん、有難う御座いました。(井上 篤弘)

## 10 月度出席報告

分区	クラブ名	出席率 (%)	10月末 会員数	首比 増減	10月末 女性会員数	例会数
香川第Ⅰ分区	さぬき	71.93	19	0	0	3
	東かがわ	94.79	24	1	3	4
	小豆島	94.00	35	0	2	3
	高松	100.00	87	3	9	4
	高松中央	96.59	33	1	0	3
	高松グリーン	90.91	40	1	4	4
	高松東	100.00	46	0	4	4
	高松北	86.50	82	1	7	4
	高松西	67.10	42	2	2	4
	高松南	80.35	61	3	2	4
香川第Ⅱ分区	観音寺	91.46	41	2	4	4
	観音寺東	81.73	27	-1	4	4
	琴平	93.00	9	0	0	4
	丸亀	71.40	55	0	4	3
	丸亀東	62.20	43	4	3	4
	坂出	97.44	40	0	1	4
	坂出東	91.25	72	1	12	4
善通寺	87.02	37	0	0	4	

分区	クラブ名	出席率 (%)	10月末 会員数	首比 増減	10月末 女性会員数	例会数
高知第Ⅰ分区	安芸	85.29	19	0	2	4
	中芸	84.09	12	0	0	4
	香長	95.00	10	0	0	2
	高知中央	78.08	46	0	0	4
	高知東	100.00	56	3	6	3
	高知南	88.41	80	3	11	4
高知ロイヤル	98.82	22	1	4	4	
高知第Ⅱ分区	高知	88.08	90	1	12	5
	高知西	91.52	75	0	3	4
	高知北	77.01	33	1	3	3
	中村	89.15	54	0	7	3
	四万十	81.08	10	0	1	4
	仁淀	75.56	16	-1	2	3
	宿毛	56.82	26	0	0	4
須崎	66.67	15	1	0	2	

分区	クラブ名	出席率 (%)	10月末 会員数	首比 増減	10月末 女性会員数	例会数
愛媛第Ⅰ分区	今治	95.95	50	2	3	3
	今治北	93.33	21	0	1	3
	今治南	100.00	67	3	0	5
	伊予三島	91.67	35	1	1	4
	川之江	94.17	48	0	0	5
	新居浜	97.21	70	2	2	4
	新居浜南	77.78	17	2	3	3
	西条	87.04	28	0	0	4
	東予	92.73	30	0	1	4
	北条	75.00	10	0	0	2
愛媛第Ⅱ分区	伊予	83.74	33	0	0	4
	道後	81.11	30	1	2	3
	松山	67.04	72	5	5	5
	松山東	69.66	24	2	0	4
	松山北	84.88	29	0	2	3
	松山南	86.54	52	0	5	3
	松山西	75.29	23	1	2	4
	大洲	73.44	33	0	3	4
	宇和島	87.04	18	0	2	3
	八幡浜	93.65	22	0	0	3

分区	クラブ名	出席率 (%)	10月末 会員数	首比 増減	10月末 女性会員数	例会数
徳島第Ⅰ分区	徳島	100.00	80	0	10	4
	徳島東	67.00	53	0	2	3
	徳島北	75.89	31	1	6	4
	徳島プリンス	77.32	79	0	11	4
	阿南	64.68	53	1	5	5
	阿南南	80.73	50	2	0	4
	小松島	83.40	18	0	0	4
	小松島南	60.00	20	1	0	4
	阿南中央	66.70	20	0	4	3
	徳島眉山	62.26	13	0	1	4
徳島第Ⅱ分区	阿波池田	63.46	40	-1	0	5
	御所	76.27	25	0	5	4
	鴨島	91.85	49	0	4	4
	鳴門	64.77	46	2	4	4
	鳴門中央	83.45	38	0	2	4
	徳島中央	70.37	27	1	4	4
	徳島南	59.21	38	3	3	4
	徳島西	86.00	32	0	4	5
	脇町	72.50	40	0	2	4
	阿波徳島	33.43	23	0	1	4
美馬	62.96	27	0	4	5	

	出席率 (%)	10月末 会員数	首比 増減	10月末 女性会員数
74RC合計	81.39	2,871	56	216

受賞者一覧

マルチプル・ポール・ハリス・フェロー



山下 峰彦  
丸亀東RC



片岡 浩昌  
丸亀東RC

米山功労者  
メジャードナー



米山 徹朗  
松山西RC

マルチプル米山功労者



白井 正道  
阿波池田RC

マルチプル米山功労者



田中 誠  
丸亀東RC

米山功労者



本間 愛典  
丸亀東RC



原田 秀一  
高知南RC

物故会員



東口 寛雄  
阿波池田RC  
2023年10月23日ご逝去  
享年89歳

ご冥福をお祈り申し上げます

物故会員



吉田 正己  
高松東RC  
2023年11月9日ご逝去  
享年89歳

ご冥福をお祈り申し上げます

ガバナー事務所から情報配信いたします。



是非、ご登録いただきますようお願いいたします。

## ガバナー月信編集委員会からのお知らせ

ガバナー月信は従来の冊子の配布に変わってネット配信となっています。また、youtubeでの配信も行っていますので、ぜひご利用ください。ガバナー事務所のHPでの月信の閲覧およびダウンロードをお願いします。

<http://rid2670.jp>

## 記事投稿のお願い

ガバナー月信は、地区ガバナー事務所と会員の皆様との情報共有ツールです。日頃の奉仕活動等を下記へお送りください。

[monthly2324@rid2670.jp](mailto:monthly2324@rid2670.jp)

### ●物故会員の連絡について

クラブ名・氏名・逝去年月日を記載の上、顔写真（ファイル名を氏名にしてください。）を添付してください。

### ●出席報告について

毎月最終例会後、翌日15日までにガバナー事務所までメールまたはFAXでお送りください。

### ●受賞者紹介について

所定のエクセルファイルにクラブ名・氏名・受賞種別を入力の上、顔写真（ファイル名を氏名にしてください。）を添付してください。

### ●クラブの行事や活動状況について

原稿と写真を添付の上メールでお送りください。

ガバナー月信の締切は毎月15日です。

↓までお送りください。

[monthly2324@rid2670.jp](mailto:monthly2324@rid2670.jp)

## 国際ロータリー第2670地区 ガバナー事務所

e-mail:[tokushima2023-24@rid2670.jp](mailto:tokushima2023-24@rid2670.jp)

国際ロータリー第2670地区ガバナー月信編集委員会 地区代表幹事:前田 康人/担当幹事:松下浩太郎  
〒770-0941 徳島県徳島市万代町3丁目5-4 近藤ビル4階 TEL:088-676-2172 FAX:088-676-2173  
e-mail:[monthly@rid2670gov23-24.jp](mailto:monthly@rid2670gov23-24.jp)

